

はじめに

教育委員会では、文京区教育ビジョン「個が輝き共に生きる文京の教育」の実現を目指し、様々な教育施策を展開しております。また、本区の教育の施策全体の方向性を示す「文京区教育委員会教育指針」を策定し、毎年度、推進すべき施策を「主要施策」として定め、着実に取組を推進しております。

近年、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実及び幼児・児童・生徒の多様化への対応が求められており、今年度は、児童・生徒一人ひとりのよさや可能性を引き出す教育を行うため、各種指導員（ICT 支援員、日本語指導協力員、バリアフリーパートナー、時間講師、スクールサポートスタッフ）の人的配置を充実しております。これにより、教材研究や授業内容の充実など、教育の質の向上を進めてまいります。

また、児童等を取り巻く環境に応じて福祉の窓口につなぐなどの福祉的な支援ができるよう、スクールソーシャルワーカーを小中学校の全校に配置するための体制を構築し、切れ目のない支援を行ってまいります。

加えて、現在、部活動の地域連携や地域移行が全国的に進められておりますが、本区においても区立中学校2校においてモデル事業を実施しております。生徒にとって望ましい持続可能な運動部活動と学校の働き方改革の両立を実現するため、地域のスポーツ団体による部活動指導を導入し、今後の部活動の地域移行等のあり方を検討してまいります。

このほか、今年度は、戦争の惨禍と世界平和の大切さへの理解を深めてもらうために、区立中学校の代表生徒を沖縄へ派遣する文京区平和特派員事業を新たに実施し、平和教育をさらに推進してまいります。

次代を担う子どもたちが、安全安心に過ごせる学校づくりはもちろんのこと、子ども一人ひとりが心身ともに健やかで、人間性豊かに、逞しく生きる力を身に付けられるよう、今後とも全力で取り組んでまいります。

この「令和6年版教育概要」は、主として令和5年度の教育施策の実績と6年度の新たな取組をまとめたものです。この冊子をご一読いただき、引き続き教育行政へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年9月

文京区教育委員会
教育長 丹羽 恵玲奈